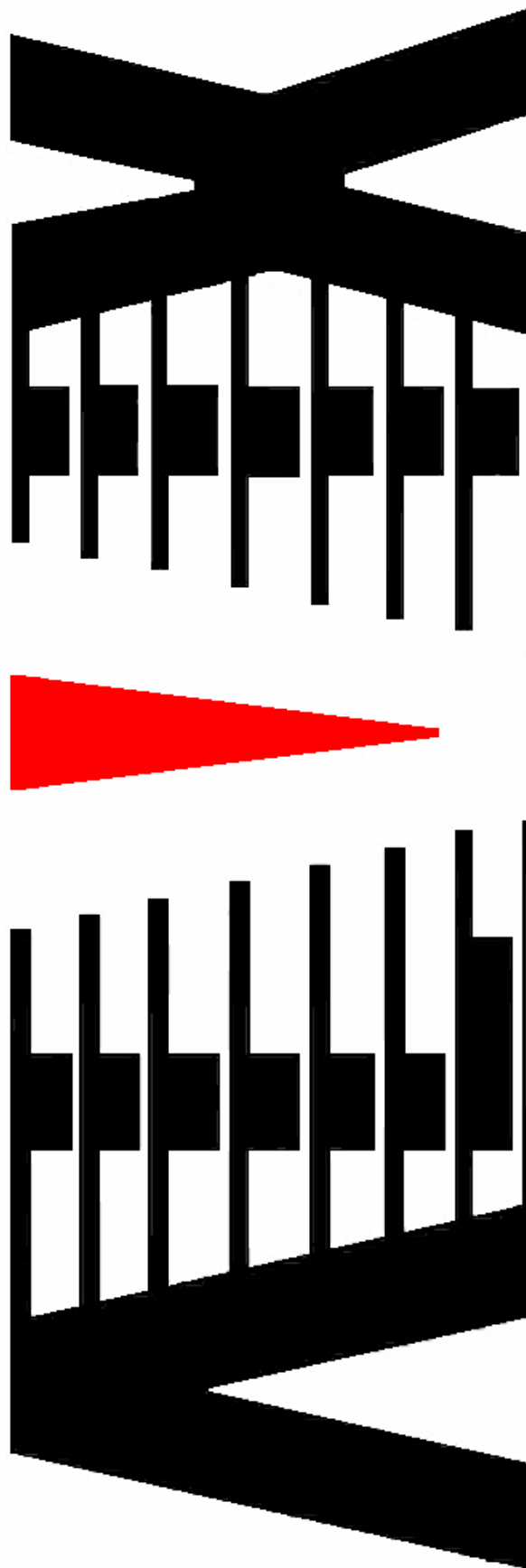


“ アルビクス ” マルチビューワ MV - 3 1 2 / 3 1 6 HD

取扱説明書

Ver. 3.0



御使用の前に必ず本取扱説明書をよく読んで理解して、安全の為の指示に従って下さい。

もし、不明点が有れば販売店か弊社におたずね下さい。

目 次

注意事項	2
1. 主な機能と特徴	3
2. 仕様	4
3. 各部の名称と機能	6
4. 接続方法	11
5. 設定について	13

御使用上の注意事項

必ずお守り下さい（安全にお使いいただくために）

警告

内部に液体をこぼしたり、燃え易い物や金属類を落としてはいけません。
（火災や感電、故障の原因となります。）

煙が出たり、異常音、臭気などに気が付いたときは、すぐに電源コードを抜いて販売店に御連絡下さい。

注意

電源プラグの接続が不完全なまま使用しない。
（感電やショート、火災の原因となります。）

電源コードを引っ張ったり、重いものをのせたりしない。
（電源コードが損傷し、火災や感電の原因となります。）

電源コードを引っ張ってコンセントから抜かない。
（感電やショート、火災の原因となります。）

仕様にて規定された電源電圧以外では使用しない。
（火災や感電の原因となります。）

お願い

風通しの悪い所に置いたり、布などで通風孔を塞いだりしないで下さい。
（故障の原因となります。）

次の様な所には置かないで下さい。
湿気が多い所、油煙や湯気の当たる所、直射日光の当たる所、熱器具の近く
埃の多い所、強い磁気のある所、極端に寒い所、極端に暑い所、激しい振動のある所
安定しない台の上、傾いた所
（故障の原因となります。）

1. 主な機能と特徴

アルピクス・マルチビューワは、SDI信号を入力し、HD-SDI モニタなどの高解像度モニタに分割表示することができます。

HD - SDI (1080i) 出力が可能なので、高画質デジタル信号の伝送が可能です。

また、デュアルリンクHD - SDI (1080p) での伝送も可能です。

入力は、SD / HD - SDI (自動判別) で、エンベデッドオーディオに対応し、最大 8ch のオーディオレベルバーを合成することができます。目視による音声の確認ができます。

12種のサイズより子画面を構成できます。(混合可能)

チャンネル名称は、最終段でのJPEGファイルでのキー合成機能で実現しますので、文字やフォントを選びません。

筐体は、2Uでコンパクトです。電源はリダントでフロントメンテナンス。

外部制御はLAN インターフェイスを装備しています。

2.仕様

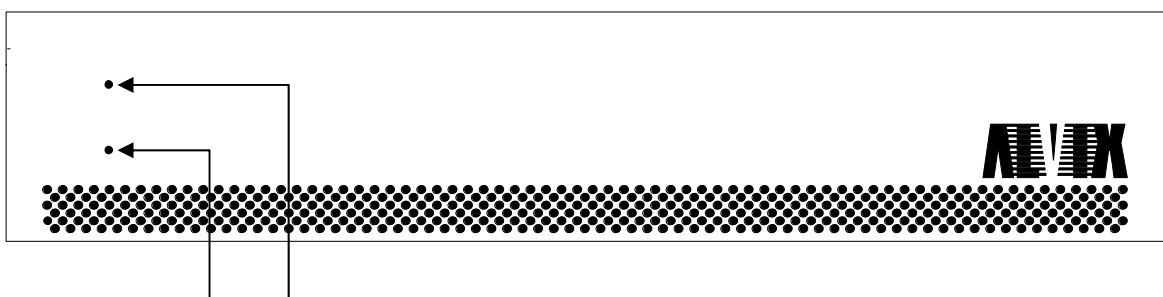
筐体	
外部制御	100BASE-TX LANインターフェイス TCP/IPソケット I/O-4C搭載の筐体のみ外部制御可能
メンテナンス	前面より、基板、電源、ファンユニットの交換が可能
電源電圧	リダント方式
	AC100~240V内部自動切換え(50/60Hz)
外形寸法	W430 x H88 x D522 mm 2Uラックマウントサイズ(突起を含まず)
基板 スロット数	4スロット
重量	約18kg
消費電力	約190W

I/O基板		
映像入力	信号形式	SD-SDI SMPTE259M-C 480i[D1] HD-SDI SMPTE292M 1080i
	入力接栓	BNCコネクタ
	入力信号数	4系統 I/O-2は2系統
チェイン信号 入力	信号形式	1080pデュアルリンク
	入力接栓	BNC
	入力信号数	2系統
チェイン信号 出力	信号形式	1080pデュアルリンク
	入力接栓	BNC
	出力信号数	2系統

出力基板		
チェイン信号 入力	信号形式	1080pデュアルリンク
	入力接栓	BNC
	入力信号数	2系統
映像出力	RGB信号	
	信号形式	R, G, B, H, V
	出力解像度 (有効画像領域)	1920×1080(1080p) 1680×945(WXGA+) 1280×720(WXGA) 1600×1200(UXGA) 1400×1050(SXGA+) 1280×960(SXGA) 1024×768(XGA)
	出力接栓	高密度D-Sub15pin×1 DVI-I(デジタルのみ出力)×1
	アナログ映像信号レベル	0.7Vp-p 75
	同期信号レベル	TTLレベル(負極性)
	HD-SDI信号	
	信号形式	チェイン入力Aのバッファスルー
	出力接栓	BNC
	出力信号数	1系統
	SD-SDI信号、VBS	
	信号形式	SMPTE259M-C 480i NTSCコンポジット
	表示方式	スクイーズ サイドパネル付加 レターボックス フル
	出力接栓	BNC
	出力信号数	SD-SDI、VBS各1系統

3 . 各部の名称と機能

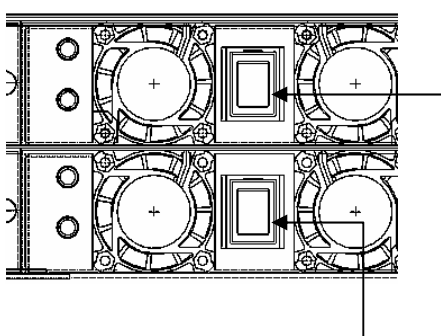
< フロントの機能 1 >



電源ユニット 1 パワーインジケータ
電源ユニット 1 の動作状態を L E D で表します。

電源ユニット 2 パワーインジケータ
電源ユニット 2 の動作状態を L E D で表します。

< フロントの機能 2 (フロントパネルを開いた状態) >

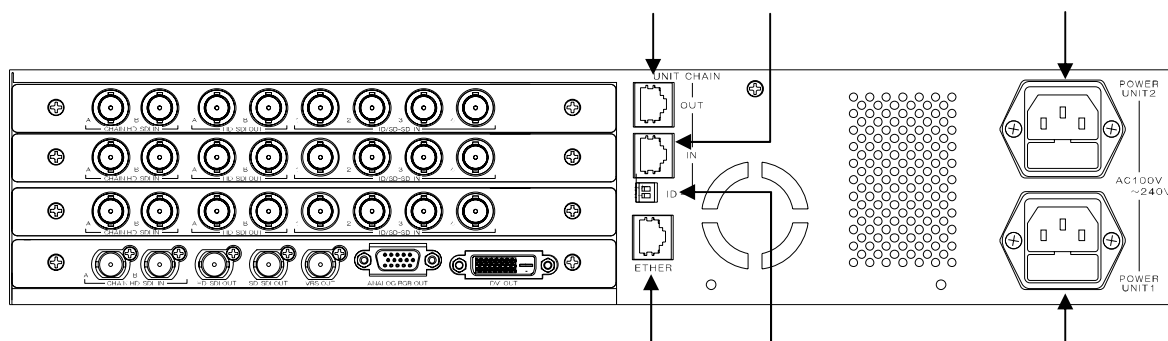


電源ユニット 1 パワースイッチ
電源ユニット 1 の電源を O N / O F F します。

電源ユニット 2 パワースイッチ
電源ユニット 2 の電源を O N / O F F します。

パワースイッチはフロントパネルを開いた状態で操作可能です。

< 筐体リアパネルの機能 >

**UNIT CHAIN OUT コネクタ**

複数のユニットでシステムを構成する場合、他のユニットの UNIT CHAIN IN へ接続します。

詳細は [接続方法](#) を参照してください。

UNIT CHAIN IN コネクタ

複数のユニットでシステムを構成する場合、他のユニットの UNIT CHAIN OUT から接続します。

詳細は [接続方法](#) を参照してください。

UNIT CHAIN ID 設定スイッチ

ユニット ID を指定するディップスイッチです。

複数のユニットでシステムを構成する場合、ユニット ID が重複しないように設定してください。

詳細は [接続方法](#) を参照してください。

ETHER コネクタ (10/100BASE-T)

イーサネット・ネットワークから制御する場合に接続します。

ピンアサインについては [外部制御仕様](#) を参照してください。

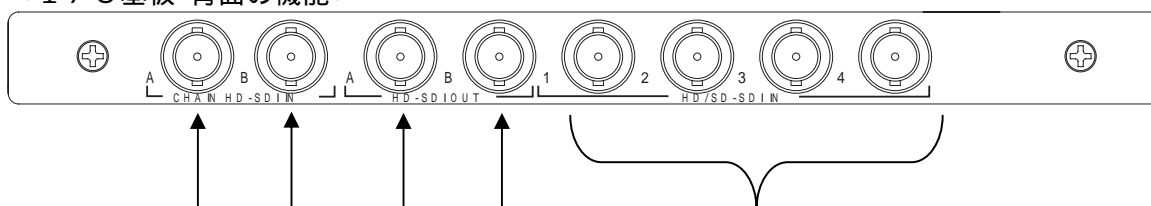
POWER UNIT 1

電源ユニット 1 の AC 入力 (3P インレット) です。

POWER UNIT 2

電源ユニット 2 の AC 入力 (3P インレット) です。

< I / O基板 背面の機能 >



CHAIN HD-SDI IN A コネクタ

他の I / O基板からの HD-SDI OUT A を接続します。

CHAIN HD-SDI IN B コネクタ

他の I / O基板からの HD-SDI OUT B を接続します。

CHAIN HD-SDI OUT A コネクタ

他の I / O基板または出力基板の HD-SDI IN A へ接続します。

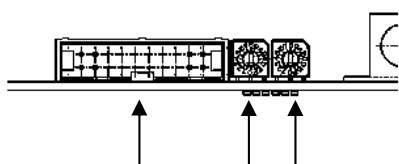
CHAIN HD-SDI OUT B コネクタ

他の I / O基板または出力基板の HD-SDI IN B へ接続します。

HD/SD-SDI IN 1 ~ 4 コネクタ

HD / SD - SDI 映像信号を入力します。

< I / O基板 前面の機能 >



筐体のフロントパネルを開くと上の図のようにロータリスイッチが配置されています。

メンテナンスコネクタ

使用しません。

ロータリスイッチ

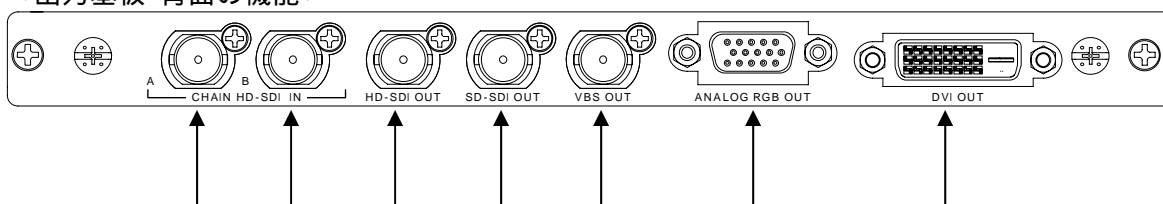
使用しません。

テストモード切替スイッチ

通常使用時は 0 を設定してください。

0 以外を指定した場合、外部の制御に関係なくテストモードで動作します。

< 出力基板 背面の機能 >



CHAIN HD-SDI IN A コネクタ

I / O基板の CHAIN HD-SDI OUT A を接続します。

CHAIN HD-SDI IN B コネクタ

I / O基板の CHAIN HD-SDI OUT B を接続します。

HD-SDI OUT コネクタ

HD-SDI 出力コネクタです。

SD-SDI OUT コネクタ

SD-SDI 出力コネクタです。

VBS OUT コネクタ

VBS 出力コネクタです。

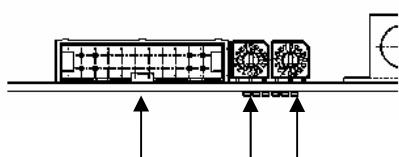
ANALOG RGB OUT コネクタ

アナログ RGB 出力コネクタです。

DVI OUT コネクタ

DVI 出力コネクタです。

< 出力基板 前面の機能 >



筐体のフロントパネルを開くと上の図のようにロータリスイッチが配置されています。

メンテナンスコネクタ

使用しません。

SD モニタ縦横比切替スイッチ

SD - SDI 出力及び VBS 出力の表示方式を設定します。

詳細については表を参照してください。

出力画面サイズ切替スイッチ

DVI 及びアナログ RGB の出力解像度、SD - SDI 出力及び VBS 出力の表示方式を設定します。

詳細については表を参照してください。

アナログRGB / DVI出力解像度 (有効画像領域)

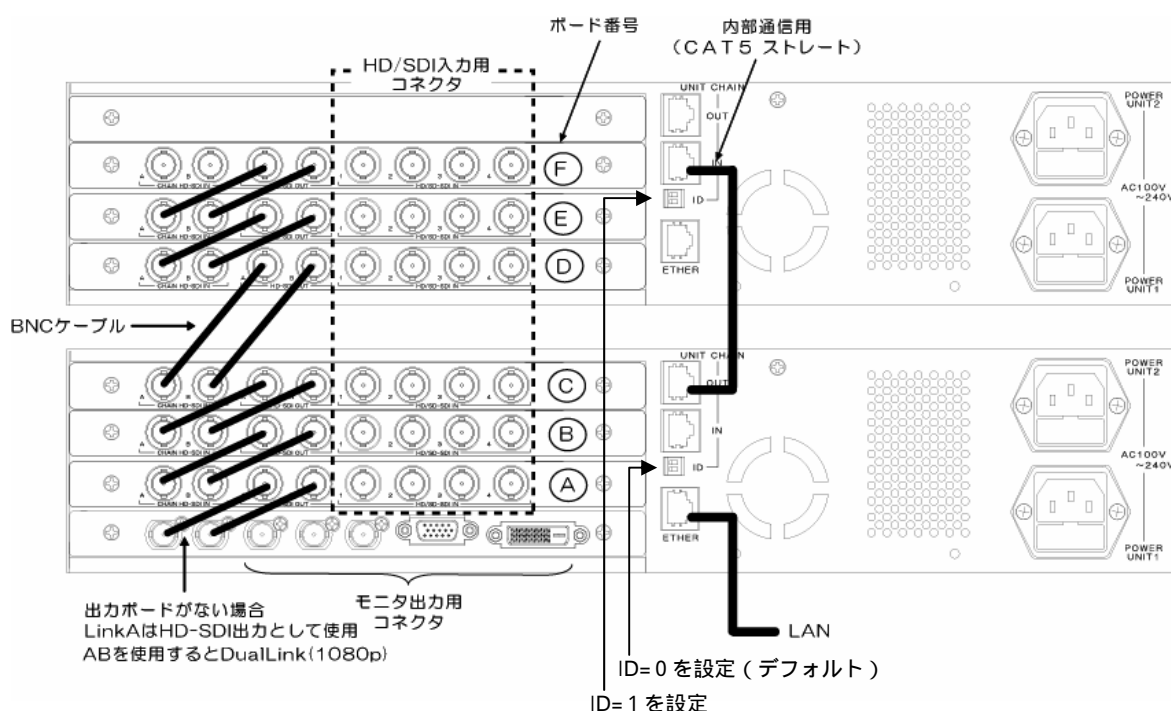
出力画面サイズ 切替スイッチ	名称	H Disp(dot)	V Disp(line)	縦横比
0	1080p	1920	1080	16:9
1	WSXGA+	1680	945	16:9
2	WXGA	1280	720	16:9
3	UXGA	1600	1200	4:3
4	SXGA+	1400	1050	4:3
5	SXGA	1280	960	4:3
6	XGA	1024	768	4:3

SD - SDI / アナログVBSの表示方式

SDモニタ縦横比 切替スイッチ	モニタ縦横比 設定	アナログRGB DVI出力の縦横比	表示方式
0	16:9	16:9	スクイーズ
		4:3	サイドパネル付加
1	4:3	16:9	レターボックス
		4:3	フル

上記以外の設定を行わないでください。

4 . 接続方法



入力チャンネル数について

上の図は24チャンネルを入力する場合の接続例です。

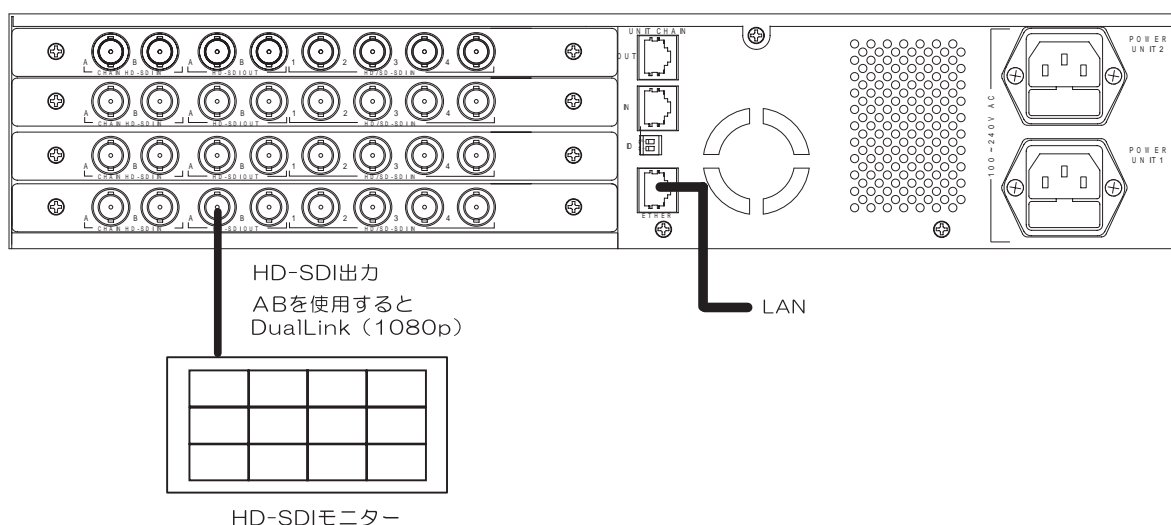
入力チャンネル数が1ユニットに搭載可能な数を上回った場合、複数のユニットをCAT5ストレートケーブルで接続してシステムを構成することが可能です。

IDスイッチの設定方法について

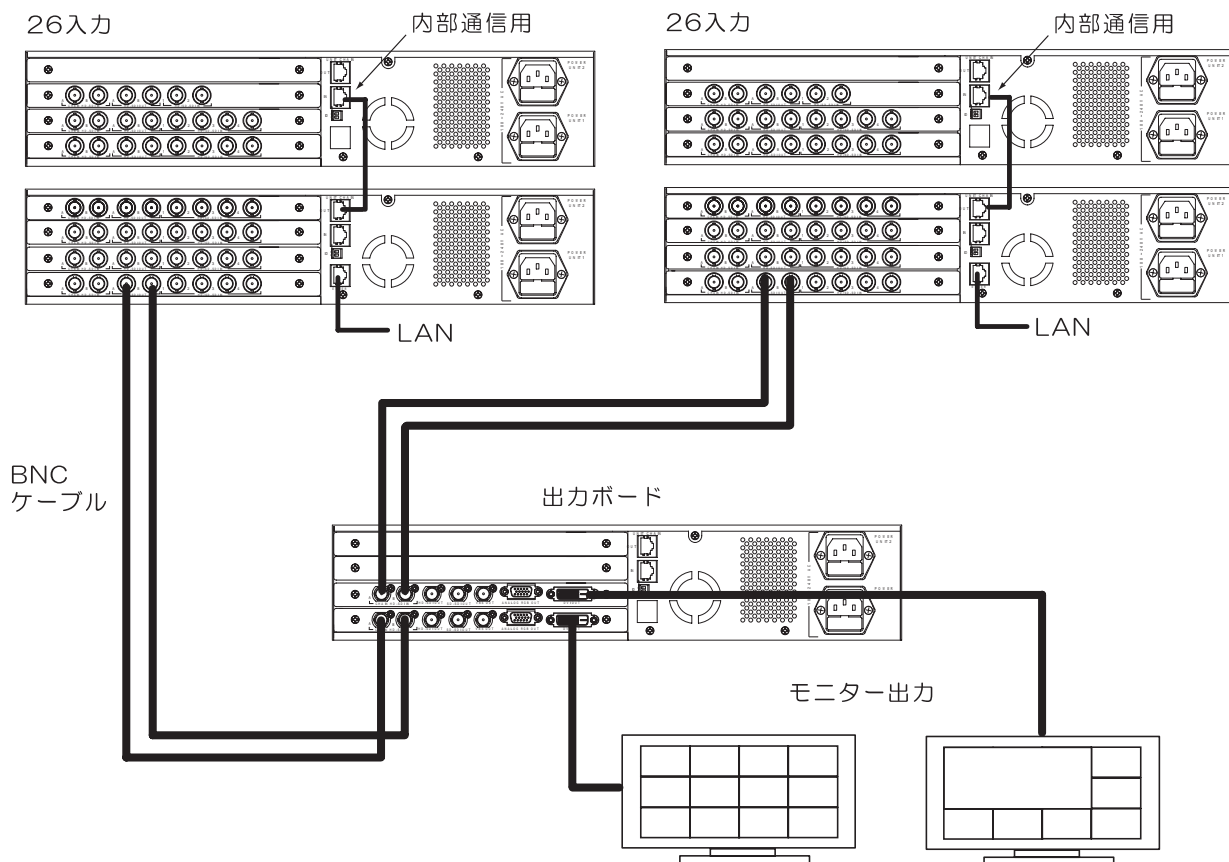
I/O-4Cが搭載されているユニットのIDは0を設定してください。

それ以外のユニットは、接続順にIDを1から順番に設定してください。

構成例1 (出力基板なし構成)



構成例2 (26入力ボード筐体 × 2 + 出力ボード筐体 × 1)
 26入力ボード筐体と出力ボード筐体での、内部通信用接続は不要です。



5 . 設定について

出力モニタ設定

出力基板が有る場合：

R G Bモニタ、D V Iモニタに出力可能です。

R G BモニタやD V Iモニタが4：3の場合、設定ツールでレイアウト設定を「4：3」に設定しレイアウトを行います。

R G BモニタやD V Iモニタが1 6：9などの場合、設定ツールでレイアウト設定を「1 6：9」に設定しレイアウトを行います。

出力基板が無い場合：

H D - S D Iモニタに出力可能です。

設定ツールでレイアウト設定を1 6：9設定でレイアウトを行います。

各チャンネルレイアウト設定

子画面のレイアウトは、設定ツールで画面配置（座標、マウス操作）や画面サイズ選択でレイアウトを行います。

背景設定

J P E Gファイルを背景として合成することが可能です。

J P E Gファイルサイズは1 9 2 0 × 1 0 8 0（MAX）です。

レイアウト設定が4：3の場合、1 4 4 0 × 1 0 8 0のエリアが表示されます。

プリセット設定

2個のレイアウトをプリセットに保存し選択可能です。



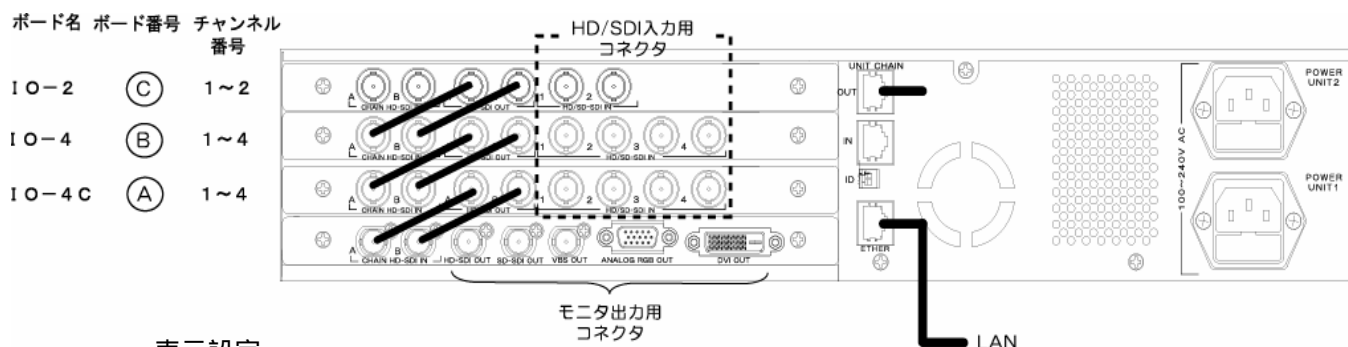
プリセット1のレイアウト



プリセット2のレイアウト

各チャンネル詳細設定

各チャンネルには、ボード番号 + チャンネル番号で指定し、設定を行います。



表示設定

該当チャンネルを表示、非表示に設定します。

アスペクト設定

該当チャンネルのアスペクトを設定します。

HD入力時 4 : 3 設定はサイドカットとなります。

SD入力時 16 : 9 設定はスクイーズとなります。

フィルタ設定

フィルターにより画質を調整します。

チャンネル名称設定

チャンネル名称のみ、チャンネル番号とチャンネル名称、チャンネルロゴ (JPEG) とチャンネル番号とチャンネル名称または、チャンネル名称部分に JPEG (1280 x 152) ファイルを貼り付けることも出来ます。



チャンネル名称のみ



チャンネル番号とチャンネル名称



チャンネルロゴとチャンネル番号とチャンネル名称



チャンネル名称に JPEG を貼り付け

チャンネル名称選択設定

入力チャンネルに対し、5個のch名称を持ちます。

設定ツールで編集した4個(名称選択 1~4)と

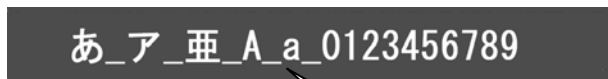
コマンドにより入力可能な1個(名称選択 0)で合計5個が有ります。

入力チャンネルに対し、コマンドにて、5個のうちどれかを指定します。(ch名称選択コマンド)

5個目のch名称(名称選択 0)は設定ツールを用いず、コマンドで編集可能。

(ch名称設定コマンド)

名称 “0” コマンドにて編集



コマンド編集可能

名称 “1” 設定ツールを使用



名称 “2” 設定ツールを使用



名称 “3” 設定ツールを使用



名称 “4” 設定ツールを使用



チャンネル名称 ON/OFF

< 概要 >

ch名称選択ON / OFFコマンドでパラメータを“0”を指定した場合は、ch名称が非表示になります。

< 設定値が“1”の場合表示 >



< 設定値が“0”の場合非表示 >



枠、BASE色設定

枠：色とBLINK（点滅）設定が可能です。

BASE：色とBLINK（点滅）設定が可能です。

チャンネル背景色は、任意設定かBASEと同色設定が可能です。

音声表示数設定

音声グループ1（4ch分）とグループ2（4ch分）合計8chを表示可能です。

自動：グループ1とグループ2両方が有る場合、8chを表示

グループ1だけが有る場合、グループ1の4chを表示

グループ2だけが有る場合、グループ2の4chを表示

4 グループ1表示：グループ1の4chを表示

4 グループ2表示：グループ2の4chを表示

8 グループ1、2表示：グループ1と2の8chを表示



グループ1とグループ2の両方、8chを表示した場合



グループ1または、グループ2の4chを表示した場合

コメントウィンドウ機能

<概要>

分割画面にコメントウィンドウを配置しウィンドウ内にコメントを挿入します。

<仕様>

6個のコメントウィンドウを持ちます。同時表示が可能

各コメントの内容(文字)、下地色、文字色、非表示、位置をコマンドで設定する。

1個のコメントウィンドウのサイズは、256dot×32dot(25分割のch名称とほぼ同じ大きさ)

全角12文字分となります。全角と半角文字を使用可能です。

<イメージ図>



マルチビューワにて、設定ソフトを用いずチャンネル名称を変更する方法

操作の流れは、以下の通り。

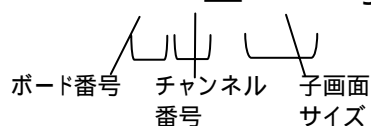
- c h 名称の画像ファイルを作成します。
- 規定のファイル名にします。
- マルチビューワに F T P 転送でファイルを送ります。
- 更新コマンドで実際の動作に反映します。

- c h 名称画像を作成します。
- j p g ファイルを作成します。
- 子画面のサイズにより必要な c h 名称画像のサイズが異なります。
- サイズについては、付録 1 . チャンネル名称ファイルサイズ表を参照願います。

規定のファイル名にします。
作成した画像ファイルにファイル名を以下の規約に従って指定します。

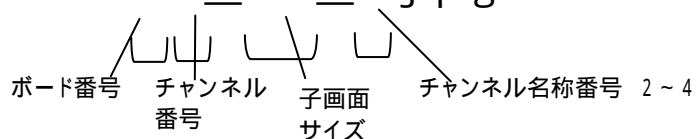
- ・チャンネル名称番号 1 の場合

c h * * _ * * . j p g



- ・チャンネル名称番号 2 ~ 4 の場合

c h * * _ * * _ * j p g



- チャンネル名称番号について。
- マルチビューワは、入力チャンネル毎にチャンネル名称（イメージ）を 4 つ持ち、選択し表示可能です。
- この為、チャンネル名称番号 1 ~ 4 がどの j p g ファイルか判別できるようにチャンネル名称番号を決めています。

F T P 転送します。

- 1 . 転送先（マルチビューワ）にログインします。
 - ログイン I D m v
 - パスワード m v
- 2 . 転送する画像ファイルを圧縮します。
 - ・動作プリセット 1 を変更する場合
ファイル名を i m g 1 . t a r . g z とします。
 - ・動作プリセット 2 を変更する場合
ファイル名を i m g 2 . t a r . g z とします。
- 3 . / h o m e / m v / t a r フォルダに圧縮したファイルを F T P 転送します。

チャンネル名称更新コマンド（ 0 x 5 0、 0 x 6 4 ）を送信します。
更新したいプリセット番号、更新数、更新するチャンネルを指定します。
コマンド詳細は M V - 3 1 2 H D 外部制御仕様を参照願います。

【例1】現在表示中のチャンネル番号C1のチャンネル名称を変更したい場合

<MVの状態>

現在表示中のプリセット1

C1の状態：子画面サイズ1/5

：チャンネル名称選択は2が選択されて表示している

サイズ256×30のjpgファイルを作成します。



ファイル名 chC1_09_2.jpg にします。

圧縮ファイル名をimg1.tar.gzとし圧縮し、FTP転送します。

更新コマンド送信

STX 0x50 0x64 “1” “01” “C1” ETX を送信します。

C1のチャンネル名称は、 で転送した画像イメージに表示は変わります。

【例2】上の例で、C1のチャンネル名称選択は2が選択されて表示しているが、チャンネル名称選択1の名称ファイルを更新のみ行い、その後表示を切り替えたい場合

サイズ256×30のjpgファイルを作成します。

ファイル名 chC1_09.jpg にします。

圧縮ファイル名をimg1.tar.gzとし圧縮し、FTP転送します。

更新コマンド送信

STX 0x50 0x64 “1” “00” ETX を送信します。

更新数が“00”なのでC1のチャンネル名称は、表示は変わりません。

マルチビューワ内部では表示書換え作業は行わず

FTPで転送した圧縮ファイルを解凍し

画像ファイルを作業フォルダに移動する処理のみを行います。

チャンネル名称選択設定コマンド送信(0x50、0x70)

STX 0x50 0x70 “0” “C1” “1” ETX を送信します。

C1のチャンネル名称が書き換わります。

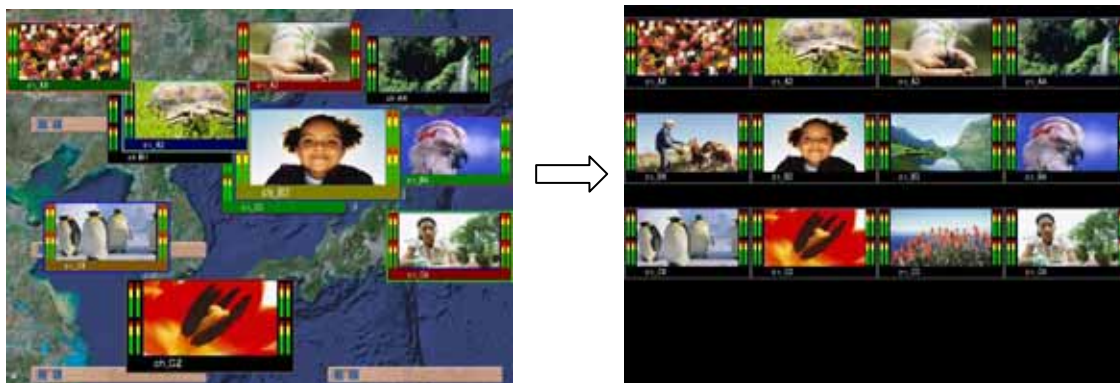
付録1 . 子画面サイズごとのc h名称画像サイズの表を以下に記します。

子画面 サイズ	縮小率	文字 Xsize	文字 Ysize
0	1	1280	152
1	4/5	1024	121
2	3/4	960	114
3	2/3	852	101
4	3/5	768	91
5	1/2	640	76
6	2/5	512	60
7	1/3	426	50
8	1/4	320	38
9	1/5	256	30
10	1/5.3	242	28
11	3/20	194	23

付録1 . チャンネル名称ファイルサイズ表

初期設定

設定ソフトにより、選ばれた画面構成（5×5なら25面）に等分割し、全ての状態を初期化します。



画面構成 4×4 に等分割し、初期化を行った場合
チャンネルレイアウト設定・背景設定・チャンネル詳細設定などは全て初期化されます。

等分割表示設定

設定ソフトにより、選ばれた画面構成（5×5なら25面）に等分割表示します。
レイアウトが等分割となるだけでチャンネル名称、枠色、背景などは初期化されません。

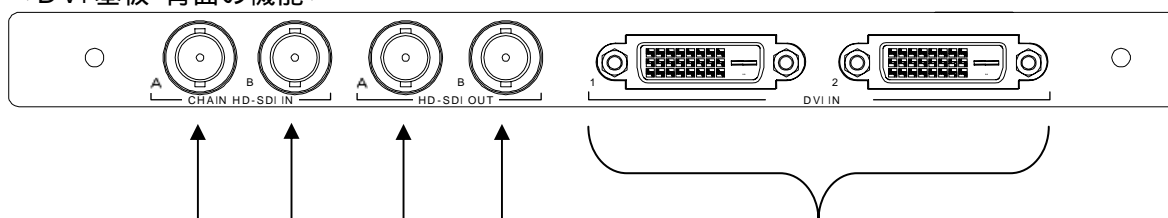


画面構成 4×4 で等分割表示設定を行った場合
画面が等分割表示されますが、背景設定・チャンネル詳細設定などは維持されます。

タイムアウト値
各コマンドのタイムアウト値

CMD 上位	CMD 下位	コマンド名	Time Out 値
0 x 5 0	0 x 4 1	表示位置、サイズ設定	45 秒
0 x 5 0	0 x 4 2	B A S E 色、プリンク設定	45 秒
0 x 5 0	0 x 4 3	表示ON / O F F 設定	45 秒
0 x 5 0	0 x 4 4	オーディオ表示数設定	45 秒
0 x 5 0	0 x 4 6	枠色、プリンク設定	45 秒
0 x 5 0	0 x 4 7	フィルター設定	45 秒
0 x 5 0	0 x 5 6	背景合成ON / O F F 設定	45 秒
0 x 5 0	0 x 6 0	チャンネルパラメーター一括設定	45 秒
0 x 5 0	0 x 6 1	動作プリセット選択設定	45 秒
0 x 5 0	0 x 6 3	ファイル設定一括更新	4 分
0 x 5 0	0 x 6 4	チャンネル名称更新	4 分
0 x 5 0	0 x 7 0	チャンネル名称選択設定	45 秒
0 x 5 0	0 x 7 1	チャンネル名称設定	45 秒
0 x 5 0	0 x 7 2	コメントウィンドウ設定	45 秒
0 x 5 0	0 x 7 3	チャンネル名称表示ON / O F F 設定	45 秒
0 x 5 2	0 x 4 1	表示位置、サイズ問い合わせ	45 秒
0 x 5 2	0 x 4 2	B A S E 色、プリンク問い合わせ	45 秒
0 x 5 2	0 x 4 3	表示ON / O F F 問い合わせ	45 秒
0 x 5 2	0 x 4 4	オーディオ表示数問い合わせ	45 秒
0 x 5 2	0 x 4 6	枠色、プリンク問い合わせ	45 秒
0 x 5 2	0 x 4 7	フィルター問い合わせ	45 秒
0 x 5 2	0 x 5 3	入力状態問い合わせ	45 秒
0 x 5 2	0 x 5 4	機器状態問い合わせ	45 秒
0 x 5 2	0 x 5 6	背景合成ON / O F F 問い合わせ	45 秒
0 x 5 2	0 x 5 7	出力同期状態問い合わせ	45 秒
0 x 5 2	0 x 6 0	チャンネルパラメーター一括問い合わせ	45 秒
0 x 5 2	0 x 6 1	動作プリセット選択問い合わせ	45 秒
0 x 5 2	0 x 6 2	チャンネル数問い合わせ	45 秒
0 x 5 2	0 x 6 3	ファームバージョン問い合わせ	45 秒
0 x 5 2	0 x 7 0	チャンネル名称選択問い合わせ	45 秒
0 x 5 2	0 x 7 1	チャンネル名称問い合わせ	45 秒
0 x 5 2	0 x 7 2	コメントウィンドウ問い合わせ	45 秒
0 x 5 2	0 x 7 3	チャンネル名称表示ON / O F F 問い合わせ	45 秒
0 x 5 2	0 x 8 0	DVI 入力情報問い合わせ	45 秒

< DVI 基板 背面の機能 >



CHAIN HD-SDI IN A コネクタ

他の I / O 基板からの HD-SDI OUT A を接続します。

CHAIN HD-SDI IN B コネクタ

他の I / O 基板からの HD-SDI OUT B を接続します。

DVI 入力を背景に設定する場合は、最終段に基板を実装します。

CHAIN HD-SDI OUT A コネクタ

他の I / O 基板または出力基板の HD-SDI IN A へ接続します。

CHAIN HD-SDI OUT B コネクタ

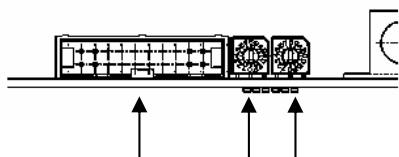
他の I / O 基板または出力基板の HD-SDI IN B へ接続します。

DVI IN 1 ~ 2 コネクタ

DVI 映像信号を入力します。

デジタルのみ入力が可能です。

< I / O 基板 前面の機能 >



筐体のフロントパネルを開くと上の図のようにロータリスイッチが配置されています。

メンテナンスコネクタ

使用しません。

ロータリスイッチ

使用しません。

テストモード切替スイッチ

通常使用時は 0 を設定してください。

0 以外を指定した場合、外部の制御に関係なくテストモードで動作します。

DVI入力機能説明

表示設定

DVI入力を表示、非表示に設定することができます。

DVI背景表示

DVI入力を背景として表示することができます。

背景の表示方法は、背景スクイーズ、背景Hフル、背景Vフル、背景等倍の4種類から設定することができます。

背景等倍

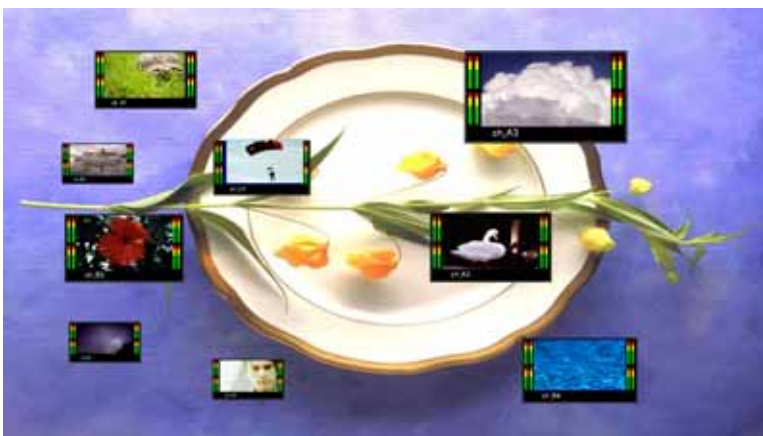
背景を拡大縮小せずに、そのまま表示することができます。



背景スクイーズ

背景を縦横いっぱいに表示することができます。

DVI 背景表示領域設定を出力モニターと同じサイズに設定して下さい



背景 H フル

背景を H 方向いっぱいに表示することができます。

DVI 背景表示領域設定を出力モニタと同じサイズに設定して下さい。



背景 V フル

背景を V 方向いっぱいに表示することができます。

DVI 背景表示領域設定を出力モニタと同じサイズに設定して下さい



DVI 基板が最終段に接続されていないと子画面が背景に隠れてしまうことがあります。



DVI子画面表示

DVI入力を背景として表示するほか、各チャンネルと同じように子画面として表示することができます。

子画面として表示する場合、子画面のアスペクト比を16対9、4対3、16対10、5対4の4種類の中から設定することができます。

アスペクト設定

DVI入力のアスペクト比を設定することができます。

入力されているDVI信号と同じアスペクト比を設定してください。

入力情報

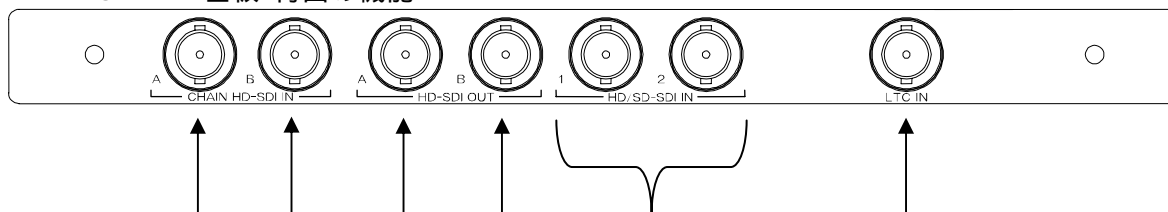
V周波数 <59.91Hz>

	Total	Sync+Bp	Disp
H(dot)	2080	0112	1920
V(line)	1235	0032	1200

<例・DVI入力ソース(1920X1200) この場合16対10を設定してください。>
DVI入力ソースの詳細はDVI詳細設定画面に表示されます。

DVIに入力可能な範囲はVGA(640X480)からWUXGA(1920X1200)までになります。

< I / O - 2 T基板 背面の機能 >



CHAIN HD-SDI IN A コネクタ

他の I / O基板からの HD-SDI OUT A を接続します。

CHAIN HD-SDI IN B コネクタ

他の I / O基板からの HD-SDI OUT B を接続します。

CHAIN HD-SDI OUT A コネクタ

他の I / O基板または出力基板の HD-SDI IN A へ接続します。

CHAIN HD-SDI OUT B コネクタ

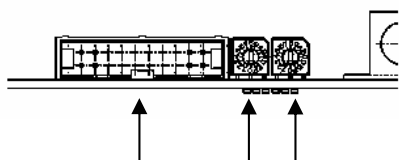
他の I / O基板または出力基板の HD-SDI IN B へ接続します。

HD/SD-SDI IN 1 ~ 2 コネクタ

HD / SD - SDI 映像信号を入力します。

LCT 信号を入力します。

< I / O基板 前面の機能 >



筐体のフロントパネルを開くと上の図のようにロータリスイッチが配置されています。

メンテナンスコネクタ

使用しません。

ロータリスイッチ

使用しません。

テストモード切替スイッチ

通常使用時は 0 を設定してください。

0 以外を指定した場合、外部の制御に関係なくテストモードで動作します。

時計機能説明

表示設定

時計ウィンドウを表示、非表示に設定することができます

表示選択設定

時計に表示される時間を、LTC入力から受信した時間と、MV内部時計の時間から設定することができます。

時計レイアウト設定

時計のレイアウトを設定することができます。

日付、デジタル時計、アナログ時計の3種類の表示順を並べ替えたり、それぞれ表示、非表示を設定することができます。

<時計レイアウト>



日付、デジタル時計、アナログ時計の表示順を並べ替えることができます。



1種類だけの表示にしたり



2種類の表示も可能です。

日付はMV内部時計の日付を表示します。

表示色設定

日付、デジタル時計の文字色を設定することができます。

お問い合わせ先

お買い上げいただきました弊社製品についてのアフターサービスは、お買い上げの販売店におたずねください。

なお、販売店が不明の場合は弊社へお手数でもご連絡ください。

故障・保守サービスのお問い合わせは

販売店：

TEL
担当

製品の操作方法に関するお問い合わせは

無断転載禁止

アルピクス株式会社

〒959-0214

新潟県燕市吉田法花堂1974-1

TEL：0256-93-5035

FAX：0256-93-5038